

なは女性センター講座2023

# いまこそ受けたたい「性教育」 ～学び伝えていくために～

正しい性の知識、持っていますか？

政府は、2023年3月に性犯罪に関する刑法改正案を閣議決定しました。それにより性犯罪に関する法律が成立すると性行為の同意を判断できるとみなす「性交同意年齢」は13歳から16歳に引き上げられる等、性被害をとりまく法律が変わりつつあります。

一方で、現在は13歳以上であれば、暴行・脅迫がない性行為は法的に本人が同意した性行為だと見なされるにも関わらず、義務教育の中でこれらについて学ぶ機会はほとんどないのが現状です。

“性教育後進国・日本”といわれる中、本講座では、笹良秀美さんを講師にお招きし、性教育を受ける機会が少なかった大人向けに正しい性の知識を学び、子どもたちが困ったときに安心して頼れる存在になるための性教育との向き合い方について考えます。

性暴力の加害者も被害者も生み出さないために、正しい知識を得、人権が守られる社会づくりを目指す学びの機会とします。

日時 **7月22日(土)** 午後2時～4時

ささら ひでみ

講師：笹良 秀美 さん（助産師・公認心理師・思春期保健相談士）

会場：なは女性センター 第2学習室

対象者：関心のある方

定員：36人(事前申込先着順)

\*市在住・在勤・在学の方は手話通訳が利用できます。7月14日(金)までにお申し込みください。なお、一時保育は当面の間、休止いたします。



講座のお申込みは、  
QRコードからでもできます。



#### ●講師プロフィール

助産師/公認心理師/思春期保健相談士。平成3年県立那覇看護学校助産学科卒業。

助産師として、県立病院の産婦人科で勤務、平成12年からは地域母子保健に従事し、那覇市、浦添市で妊産婦や赤ちゃん訪問活動、子育て支援、また、小・中学、高校、大学などへの性教育講話を行っています。令和2年度からは、県立高校などで、スクールカウンセラーとして活動しています。

なは女性センターを利用される皆さまへ

体調のすぐれない方は、ご利用をお控えください。なお、ご利用の際のマスク着用につきましては、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に沿い、個人の判断に委ねることといたします。

女性のための心とからだセミナー

講座予告

# フェムテックと「女性の健康」



～生理・妊娠・更年期～

日時: 8月5日(土) 午後2時～4時

講師: 新垣 綾子さん

(沖縄タイムス社DX戦略局デジタル編集部副部長)

講師: 佐渡山 倫子さん

(沖縄タイムス社営業局営業部主任)

会場: なは女性センター学習室 / 定員: 36人(事前申込先着順)

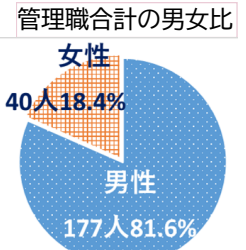
フェムテックとは、女性を意味する「Female(フィメール)と技術を意味するTechnology(テクノロジー)を掛け合わせた造語です。月経・妊娠・更年期など女性が辿るライフステージの健康課題をテクノロジーで解決する新しいサービスや製品のことで。

\*詳しくは、次号の「なは女性センターだより」でお知らせいたします。



## 那覇市の管理職における女性割合

令和5年度那覇市の管理職217人に占める女性の割合は18.4%となっています。部長級21人中女性5人、副部長級30人中女性7人、課長級では166人中女性28人となっており、昨年に比べて微増して



また主幹級では、315人中女性111人で女性比率35.2%となっています。

(R5年4月1日時点)

### 那覇市の管理職に占める女性の割合の変遷

各年(4/1時点)	H31(R1)	R2	R3	R4	R5
管理職数	218人	218人	218人	219人	217人
女性管理職数	36人	39人	39人	39人	40人
女性の比率	16.5%	17.9%	17.9%	17.8%	18.4%

## 講座を終えて

講座名: 「ダイバーシティ&インクルージョン」～違いを認め、つながり合う社会に向けて～

開催日: 2023年5月27日(土) 午後2時～4時

講師: 玉城 江梨子(琉球新報社 広告事業局副部長) (参加者19人)



▲講師の玉城江梨子さん

今回の講座は、米国国務省教育文化局が資金提供している専門家交換プログラム(インターナショナル・ビジター・リーダーシップ・プログラム/IVLP)の参加者に選出され、2022年夏、3週間かけてアメリカ4都市(ワシントンDC、バーモント州バーリントン、フロリダ州ペンサコーラ、カリフォルニア州サクラメント)を訪問した玉城江梨子さんを講師に迎え開講しました。

日本からは、玉城さんを含む4名の方の中に、2018年当センターで、「那覇市から広がるLGBTフレンドリーな自治体づくり」講座の講師を務められた現参議院議員として活躍されている石川大我さんが参加されていたことは嬉しい情報でした。

障がい者施策で、①「ADA(Americans with Disabilities Act of 1990)障害のあるアメリカ人法」は、各国の法律のモデルになっていること。②教育では、高校までは、どんな障害があっても出来るだけ普通クラスで学べる環境が整えられ、全ての人々が学びやすい内容をデザインするインクルーティブ教育がすすんでいること。③雇用の面では、PRIDE Industries(<https://www.prideindustries.com/>)の紹介がありました。

さらに、「サクラメントLGBTコミュニティセンター」や「カリフォルニア州議会 LGBTQ議連」の報告があり、

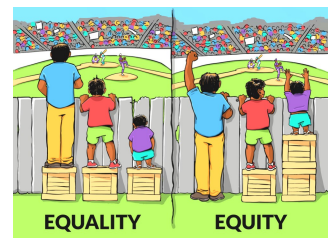
講義の最後には、「Diversity(ダイバーシティ、多様性)」と「Inclusion(インクルージョン、包括性)」の概念に新たに「Equity(エクイティ 公平性)」が加えられました。

全ての思考の中に「DE&I」を入れることで、自分が社会や組織の一員として受け入れられ、安全な居場所をえることで、「Belonging(帰属意識)」につながると報告されました。

エクイティと似たような言葉に「Equal(イコール、平等)」があります。全員に同じ支援を行っても(平等にしても)、個々の差を埋めることはできません。個性を考慮した公平性が与えられて初めて、多様性のある社会や組織が生まれるという考えが世界で広まっています。

つまり私たちは、イコール(平等)ではなく、公平を目指していく必要があります。(下記の図参照)

玉城さんの報告を受け、自分自身の「自覚のない差別意識(マイクロアグレッション)」や「無意識の偏見や思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気づき、意識することで、意図せず誰かを傷つけてしまうことを減らしていくことは可能だと感じました。



(形式的平等) (実質的平等)  
平等 公平

※出所: Interaction Institute for Social Change | Artist: Angus Maguire.

# 令和5年度男女共同参画週間

期間: 令和5年6月23日(金)～6月29日(水)

「男女共同参画週間」は、男女共同参画社会基本法の交付・施行日の1999(平成11)年6月23日をふまえて設定されました。

## 男女共同参画社会とは

女性と男性が、社会の対等な構成員として、自分の意思で社会のあらゆる分野の活動に参加する機会が保障され、それによって利益を受け、ともに責任も担う社会のことです。

## ★なは女性センターでは、

この期間に合わせ「男女共同参画社会」について分かりやすくまとめたパネル展示と、「戦後50年おきなわ女性のあゆみ～21世紀へのメッセージ～」の上映を行います。

上映時間 ①12:20～12:50 ②18:00～18:30  
\*土曜は①のみ。上記以外の上映については、お問い合わせください。

期間: 6月17日(土)～7月1日(土)

\*6月18日(日)23日(金)・25日(日)は休館日



▲令和5年(2023)年度ポスター

# 全国一斉女性の権利ホットライン

## 弁護士による臨時無料電話相談

主催: 沖縄弁護士会・日本弁護士連合会



女性に対する暴力(ドメスティック・バイオレンス、ストーカー、セクシュアル・ハラスメント)や離婚に関する諸問題、職場における差別、同性婚に関する事など、女性の権利一般に関する無料電話相談を実施します。

各弁護士会でこれらの問題に詳しい弁護士が、対処の方法や正しい法律知識を提供し適切なアドバイスを行います。

お気軽にご相談ください。

職場に性差別がある

ストーカー被害にあっている

離婚するにはどうしたら...

夫の暴力から逃げたい

私もセクハラ被害を受けた

養育費ってどのくらいもらえるの？



☎ 098-860-5015

6月28日(水) 午前10時～午後4時

お問合せ先: 沖縄弁護士会 TEL:098-865-3737



★女性問題やジェンダーに関する図書の貸し出し及び資料の閲覧ができます。

★貸出し期間: 2週間 お一人2冊まで

新着本  
です♪

- ①『ガールズ・ビー・アンビシャス』 一歩踏み出したいあなたへ贈る21のコトバ  
集英社インターナショナル編/集英社インターナショナル/2022年2月発行/223ページ

「すべての人のために、女性は力を持つべきです」

ヒラリー・クリントン、マララ・ユスフザイの他、社会学者の上野千鶴子、宇宙飛行士の山崎直子など、国内外で活躍する女性たちによる、心に響く演説や式辞を集めたスピーチ集です。



- ②『愛を言い訳にする人たち』 DV加害男性700人の告白

山口のり子 著/梨の木舎/2016年3月発行/191ページ

DV加害者ってどんな人? なぜDVをするの? 加害者は変わるの? これまで、加害男性への教育プログラムを実施してきたアウェアの代表山口のり子さんによるDVやDV加害者プログラムについてのお話や加害者の実態を明らかにした解説書です。



- ③『ぬいぐるみとしゃべる人はやさしい』

大前栗生 著/河出書房新社/2020年3月発行/172ページ

恋愛を楽しめないの、僕だけ?“男らしさ”“女らしさ”のノリが苦手な大学二年生の七森。こわがらせず、侵害せず、誰かと繋がりたいのに。大前栗生による、「どうしても鈍くなれない若者たちの物語」を集めた繊細な作品集です。



# 相談室「ダイヤルうない」

周囲に話せる人がいない、自分の気持ちをわかってもらえない。そんな時、「ダイヤルうない」を利用していませんか。生きがい、家庭の問題など、女性の抱える様々な相談に応じ、自分の意思で人生を選択するために情報提供し、サポートします。

- 電話相談
- 面接相談(女性のみ・要予約)
- 法律相談(女性のみ・予約制)

**098-861-7515**

月～土 午前9時～12時/午後1時～5時

## 「ストップ・DV」情報提供

相談室「ダイヤルうない」では、ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩む方を支援するための情報提供を行っています。詳しくは相談室「ダイヤルうない」へお問い合わせください。

### 性の多様性に関する相談

あなたが「自分らしい生き方」を自らの意思で選択できるように、一緒に考えます。どなたでもご相談ください。

### 周辺地図



- モノレール「古島駅」から10分
- 新都心区内(10番)なは市民協働プラザ前バス停すぐ(8番)銘苅1丁目バス停5分 (99番)那覇国際高校前7分
- 県道82号線側 古島バス停10分
- 国道330号線側 真嘉比バス停・興南高校前バス停各10分

### 駐車場のご利用について

「なは市民協働プラザ」の地下駐車場と消防局隣の「ナハメカルパーキング」は**有料**です。センター利用者は、料金の一部が免除されますので「駐車券」を事務室にお持ちください。

### ☆なは女性センター利用者の一部免除料金

最初の2時間まで	100円
最初の2時間を超え1時間までごとに	100円
※利用時間が1時間に満たない場合は1時間として計算。	

## 那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録

「那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録」は、市長がパートナーシップ・ファミリーシップの関係にあると認めた場合、その関係について登録簿へ登録し、「登録証明書」及び「登録証明カード」を交付するものです。

- 「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言(レインボーなは宣言)の理念に基づく取り組みです。登録によって何らかの法律上の効果(相続、税金の控除など)が生じるものではありません。

登録数 **52組**

2023年6月15日現在

\*これまでに登録された方へも「登録証明カード」の交付ができます。

- お問い合わせ・申請の予約

TEL. **098-951-3203** ◆月～金:午前9時～午後5時

\* 祝日、慰霊の日(6/23)、年末年始(12/29～1/3)を除く

## レインボー交流会の開催について

「交流の場がほしい」「性の多様性について語りたい」といった声から生まれた誰でも参加できる交流会です。今回は夜の末吉公園を歩きつつ、ホテルを見ながらユンタクします。

開催日時: 2023年7月8日(土) 午後7時～8時30分

場所: 末吉公園(那覇市首里末吉町1-3-1)

\* 集合場所: 公園管理事務所前(雨天中止、保険料50円自己負担)

主催: 市民団体ていーだあみ

メール: [tiidaami.okinawa@gmail.com](mailto:tiidaami.okinawa@gmail.com)

※「レインボー交流会okinawa」で検索すると、フェイスブックで最新情報を確認できます。



## with you おきなわ

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

はやくワンストップ



TEL # **8891**

24時間

365日



※繋がらない場合は、098-975-0166へ

性暴力の被害にあわれた方の意思を尊重しながら、医療的支援を含めた必要な支援を行っています。24時間365日体制で相談を受け付けていますので、いつでも相談できます。

### ◆なは女性センター講座について

\*受講希望の講座は、なは女性センター窓口、電話、FAX、申込みQRコードでお申し込みください。また手話通訳、一時保育(現在休止中)の利用は、那覇市在住・在勤・在学の方が対象です。(事前予約が必要)

### お問い合わせ

那覇市銘苅2-3-1(なは市民協働プラザ1F Aコア)

TEL. 098-951-3203 FAX. 098-951-3204

Email: [s-heidan002@city.naha.lg.jp](mailto:s-heidan002@city.naha.lg.jp)

開館時間

月～金:午前9時～午後9時

土曜日:午前9時～午後5時

休館日

年末年始(12/29～1/3)

日曜日・祝日・慰霊の日(6/23)



なは女性センター  
メール



なは女性センター  
ホームページ



Facebook